

◆教員養成課程の理念及び育成を目指す教師像

□教員養成課程に対する理念・育成を目指す教師像

本学では、禅の教えに基づく人格の形成と社会への奉仕という建学の精神を基本理念として学生の育成を図っている。特に教職課程においては、基本理念をもとに文学部の各学科における高度な専門教育を基盤とした教科に関する専門知識と、これらを教育の現場で生かす実践的教育技術と態度を身に付けさせることを目指している。同時に、真の教育者としての使命感と、教育現場で直面する様々な諸問題に対処する上で求められる幅広い教養とコミュニケーション能力を有する教員の育成を目指している。

今後の教育においては、我が国として対応していかなければならないグローバル化、情報化、少子超高齢化などの社会の構造変化の中で、心豊かにたくましく幸福に生きていくための自立した個を育成することが求められている。

そのためには、教師として予測が困難で変化の激しい社会において、生きて働く知識及び技能、自らが課題を発見し解決していくための思考力・判断力・表現力等、人間性や学びに向かう力を資質・能力として身に付けていかななくてはならない。

現在、学校教育の現場では、いじめによる自殺、体罰、個別支援を必要とする児童生徒の増加などの、様々な問題への適切な対応が求められている。真摯な思いをもって適切な対応をしていくことで、生徒ならびに保護者や地域からの信頼を得ていくことがますます重要になっている。

また、2011年の東日本大震災から、今後の大規模な災害に対する人々の意識も大きく変わってきており、共生を主体とした社会作り、地域の在り方の見直しということも行われるようになってきた。そうした社会において教師は、単なる学校教育の担い手としてだけではなく、地域や社会を構成する一人の人間としての在り方が問われる存在へと変わりつつある。

以上のような現在の状況、ならびに今後の教育の在り方を踏まえて、本学では次のような教師の育成を図るものとする。

- 真の教育者として、使命感をもって様々な教育問題に対応できるように、常に自己研鑽に努め、探求心をもって自主的に学び続けている教師。
- 予測困難な変化の激しい社会の中にあって、専門職としての知識や、新たな課題に対応できるような実践力を身に付けている教師。
- 教職への誇りと強い情熱をもち、社会や地域の中で協働して様々な問題に対応できるような豊かな人間性や社会性、コミュニケーション力を身に付けている教師。